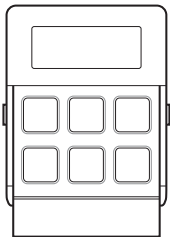


# TANITA

## 取扱説明書

保証書付

### バイブレーションタイマー Quick(クイック) TD-370N



※本書に記載されている  
イラストはイメージ図です。




お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

## もくじ

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| ●安全上の注意                   | 2     |
| ●使用上の注意                   | 3     |
| ●お手入れについて                 | 3     |
| ●電池の廃棄について                | 3     |
| ●本器の廃棄について                | 3     |
| ●初めてご使用になる前に              | 4     |
| ●各部の名称/付属品                | 4     |
| ●電池を入れる                   | 5     |
| ●電池を交換する                  | 6     |
| ●使いかた.1 時計を合わせる           | 7     |
| ●使いかた.2 タイマーの時間をセットする     | 10、11 |
| ●使いかた.3 タイマーを使う           | 12    |
| ●使いかた.4 カウントアップ機能を使う      | 12    |
| ●使いかた.5 アラームを切り替える        | 13    |
| ●ストラップの使いかた               | 13    |
| ●こんなときは カウントダウン中にタイマーを止める | 14    |
| ●こんなときは タイマーの時間を途中で変更する   | 14    |
| ●こんなときは アラーム時間の長さを変更する    | 15    |
| ●仕様                       | 16    |

# 安全上の注意

本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

|  <b>警告</b> |  <b>注意</b> |  <b>禁止</b> |
|---|---|---|
| この表示の欄は「死亡または重傷※1を負うおそれのある」内容です。  | この表示の欄は「傷害※2を負うおそれまたは物的損害※3が発生するおそれのある」内容です。  | してはいけない「禁止」内容です。  |

※1：重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけがやけど、感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

## **警告**

ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しない  
異常があるままご使用になると、けがや事故が発生するおそれがあります。

**本器や電池を加熱しない**

本器の変形や電池の発火により、けがや火災のおそれがあります。

**乳幼児や子供の手が届くところに保管しない**

**乳幼児や子供だけで使用させない**

電池などの小さな部品を飲み込み、窒息するおそれがあります。

また感電やけがををするおそれがあります。

**表示部を押さない**

本器が破損して、けがををするおそれがあります。

**本器に強い衝撃を与えない**

本器を落とす、または本器に物を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。

本器が破損して、けがををするおそれがあります。

**隙間や穴に指を入れない**

けがををするおそれがあります。

## **注意**

**分解や改造、修理をしない**

けがや感電のおそれがあります。

**電池は、極性(⊕、⊖)を間違えて入れない**

**長時間使用しない場合は、電池を入れたままにしない**

**電池の取り付け、交換はぬれた手で行わない**

・発熱、破裂により、けがををするおそれがあります。

・液漏れなどで、床などを汚損するおそれがあります。

電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。

# 使用上の注意

以下に示すところで本器を保管、使用しない

- ・火や熱を発する器具に近いところ
- ・ほこりの多いところ

過度の衝撃や振動を与えない  
破損や故障のおそれがあります。

指定の電池以外使用しない  
充電式電池を使用しない

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障のおそれがあります。必ず指定の電池を使用してください。

アルコールや熱湯、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しない  
破損や変形、変色のおそれがあります。

本器をぬらさない

防水ではありませんので、誤動作や故障のおそれがあります。

隙間や穴に異物を入れない

破損や故障のおそれがあります。

# お手入れについて

本器が汚れたときは、やわらかい布を水または中性洗剤に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

# 電池の廃棄について

使用済み電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。

使用済み電池を処分する場合は、必ず(⊕/⊖)をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

# 本器の廃棄について

お住まいの市区町村の定めに従って、電池をはずしてから処分してください。

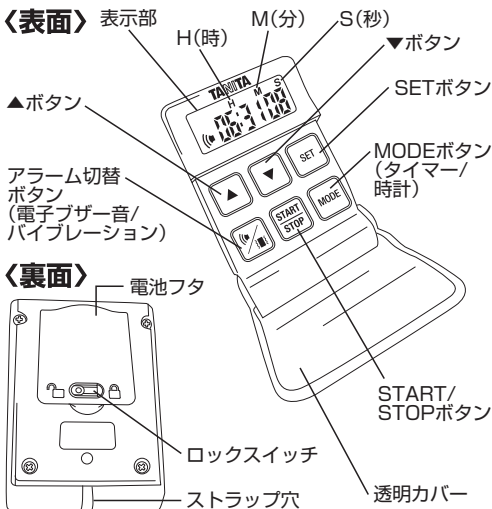
廃棄について不明な点がある場合は、お近くの自治体にご相談ください。

小型家電リサイクル法に基づき、お住まいの市区町村または、認定事業者による回収にご協力ください。

# 初めてご使用になる前に

表示部に貼られている表示保護シールをはがしてご使用ください。

## 各部の名称/付属品



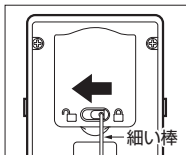
## 〈付属品〉

- 取扱説明書(本書)保証書付
- お試し用電池(CR2032コイン形リチウム電池)
- ストラップ(1本)

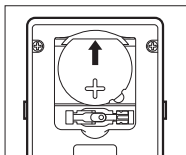


不足しているものがありませんでしたら、弊社お客様サービス相談室(☎P.9)にお問い合わせください。

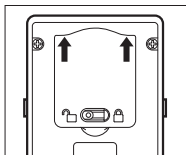
# 電池を入れる



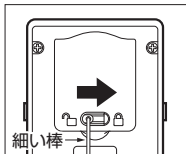
- ① ロックスイッチのくぼみに細い棒を入れてオープン方向(矢印の方向)に移動させ、電池フタを外す



- ② 電池(CR2032)のプラス側を上にして、矢印のところから先に入れる



- ③ 電池フタを矢印のところから先に入れて閉じる



- ④ ロックスイッチのくぼみに細い棒を入れてロック方向(矢印の方向)に移動させる

時計表示「0:00 00」になります。時計を合わせてください。(P.7)

※指定の電池(CR2032)以外は使用しないでください。

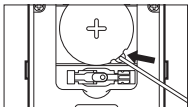
※電池は⊕⊖の方向を逆にして入れないでください。

# 電池を交換する

以下のような現象がみられた場合は電池を新しいものと交換してください。

- 表示が薄くなる
- 電子ブザー音が小さくなったり、鳴らなくなったりする
- バイブレーションが弱かったり、動かなかったりする
- バイブレーションしたときに動作が停止して時計表示「0:00 00」になる

図の矢印のところに、つまようじなど電気を通さない細い棒を入れて持ち上げ電池を取り出し、新しい電池と交換してください。



※電池を取り出した際は、表示部が消灯したのを確認してから新しい電池を入れてください。

※電池フタの開けかたは、電池を入れるを参照ください(☞P.5)。

※幼児の誤飲防止のため、指では取り出しにくくなっています。

※電池をはずすと、タイマーと時計がリセットされます。それぞれ再度設定してください(☞P.7、P.10)。

※付属の「お試し用電池」は工場出荷時に収められたものですので、寿命が短い場合があります。

万が一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性等に関するお問い合わせ先  
(公財) 日本中毒情報センター中毒110番  
(大阪) 072-727-2499 (24時間対応)

# 使いかた.1 時計を合わせる

例：午後2時18分（14時18分）に合わせる場合



- ①電池を入れると「H」の数字が点滅する。



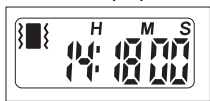
- ②▲または▼ボタンを押して「H」を合わせる。



- ③SETボタンを押す。  
⇒「H」が決定されたら「M」の数字が点滅します。



- ④▲または▼ボタンを押して「M」を合わせる。



- ⑤時報に合わせ  
SETボタンを押す。  
⇒「M」が決定され「S」は「0」秒からスタートします。

※時計は24時間表示です。

※▲および▼ボタンは長押しすると早送りになります。

※設定途中で1分間操作がない場合、設定内容は保持しないで設定前の時刻に戻ります。

設定は以上で完了です。

## ●時刻を変更したい場合

1. 時計表示の時にSETボタンを3秒以上押す。
2. 上記①～⑤の手順で合わせる。

# アフターサービスについて

本器の故障などについて、無料修理規程のもとで無料修理をお約束いたします。

修理を希望される場合は以下に示す内容をよくお読みいただき、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

## 1、無料修理の保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年です。お買い上げ日は、販売店が保証書に記入した内容か、購入証明書(購入時のレシートなど)で証明いただけますので、いずれかを大切に保管してください。

## 2、無料修理の保証範囲について

保証範囲は、無料修理規程に示されている条件をご確認ください。

## 3、修理のご依頼について

保証期間中のご依頼は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、お買い上げ日が記入された保証書もしくは購入証明書(購入時のレシートなど)を本器に添えてお送りください。

保証期間を過ぎてからのご依頼は、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## 4、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## 保証書

販売店様へ

ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

販売店名とお買い上げ日の記入が無い場合は、無料修理をお約束できません。その場合は購入証明書(購入時のレシートなど)で代替して証明いただけますので、ご本人様の情報を記入いただいた保証書とあわせてご提示ください。

|        |                           |     |   |
|--------|---------------------------|-----|---|
| 品名     | パイプレーションタイマー・クイック TD-370N |     |   |
| 保証期間   | お買い上げ日より1年                |     |   |
| お買い上げ日 | 年                         | 月   | 日 |
| お客様    | お名前                       | 様   |   |
|        | ご住所                       |     |   |
|        | お電話                       | ( ) |   |
| 販売店    | 店名・所在地                    |     |   |
|        | 電話                        | ( ) |   |

©2013-2023 TANITA Corporation



# 無料修理規程

- 1、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 2、ご贈答品などで購入証明ができない場合は、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 3、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - ハ、付属品、消耗品の故障および交換
  - ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - ホ、一般家庭用途以外に使用された場合の故障及び損傷
  - ヘ、保証書などでお買い上げ日、お客様名、販売店名を証明できない場合、あるいは誤った情報が提示された場合
- 4、本規程は、日本国内においてのみ有効です。本器を日本国外で使用される場合、無料修理を含めたすべての対応の対象外となります。
- 5、本規程は、定められた期間や条件のもとで無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## 個人情報の取り扱い

- 1、修理対応に当たり、お客様の個人情報をご提示いただく場合があります。
- 2、お客様からご提示いただいた個人情報は修理対応などに使用させていただき、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任を持って管理いたします。

株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



**0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。  
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



**0570-783551**

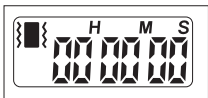
通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

## 使いかた.2 タイマーの時間をセットする

例：1時間3分15秒にセットする場合



- ①MODEボタンを押して  
タイマー表示にする。

⇒はじめて使用されるときは「00 00 00」、先にセットしていたときはセットした時間が表示されます。



- ②SETボタンを押す。

⇒「H,M,S」の数字が「00」になり、「S」の数字が点滅します。



- ④SETボタンを押す。

⇒「S」が決定され、「M」の数字が点滅します。



- ⑤▲または▼ボタンを押して「M」を合わせる。



- ⑥SETボタンを押す。

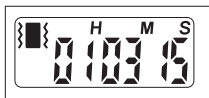
⇒「M」が決定され、「H」の数字が点滅します。

## 使いかた.2 タイマーの時間をセットする

前ページより続く



⑦▲または▼ボタンを押して「H」を合わせる。



⑧SETボタンを押す。  
⇒「H」が決定され、設定完了です。

※MODEボタンを押すと時計表示とタイマー表示の切替ができます。

※最大23時間59分59秒までセットできます。

※▲および▼ボタンは長押しすると早送りになります。

※セットの途中(表示点滅時)でもSTART/STOPボタンを押すと設定内容が確定し、カウントダウンが始まります。

※セットの途中、1分間操作がない場合、設定内容は保持されないでセット前のタイマー表示に戻ります。

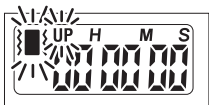
設定は以上で完了です。

## 使いかた.3 タイマーを使う



①タイマー表示にタイマーがセットされているのを確認する。

②START/STOPボタンを押す。  
⇒カウントダウンが始まります。





③タイマー表示が「00 00 00」になるとアラームが鳴る。

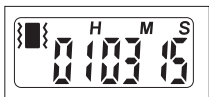


④アラームを途中で止める場合はアラームが鳴っている時にいずれかのボタンを押す。  
⇒セットしたタイマーの時間が表示されます。

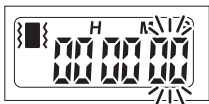
※タイマー表示が「00 00 00」になると同時に「UP」が表示されて、1秒ごとのカウントアップ表示になります。

※タイマー動作中、「」または「」が点滅します。

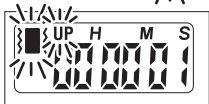
## 使いかた.4 カウントアップ機能を使う



①タイマー表示になっていることを確認する。



②SETボタンを押す。  
⇒「H,M,S」の数字が「00」になり、「S」の数字が点滅します。




③START/STOPボタンを押す。  
⇒1秒ごとのカウントアップが始まり、表示部に「UP」が表示されます。

※1分間操作がない場合、元のタイマー表示に戻ります。

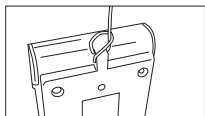
※最大23時間59分59秒まで計測し、自動停止して点滅を続けます。

## 使いかた.5 アラームを切り替える

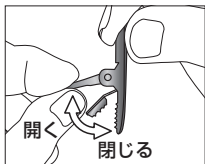
を押すとバイブレーションと電子ブザーの切替ができます。



## ストラップの使いかた



本器裏面のストラップ穴に付属のストラップを取りつけることができます。



クリップを使って、かばんやポケットにつけることができます。

※強く引っばらないでください。伸びたり、切れたりすることがあります。

※クリップをはさんだまま、強く引っばらないでください。はさんだ布地などをいためる場合があります。

※ベルトなど厚いものをはさむとクリップを破損するおそれがありますので、ご注意ください。

# こんなときは

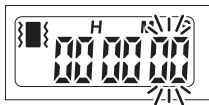
- カウントダウン中にタイマーを止める  
(またはカウントアップ中にタイマーを止める)

- ① タイマーがカウントダウンしている時に(またはカウントアップしている時に)START/STOPボタンを押す  
⇒タイマーのカウントダウン(またはカウントアップ)が止まります。  
※カウントダウン(またはカウントアップ)を再開する場合、START/STOPボタンを再度押します。

- タイマーの時間を途中で変更する



- ① タイマーがカウントダウンしている時にSTART/STOPボタンを押す。  
⇒カウントダウンが止まります。



- ② SETボタンを押す。  
⇒「H,M,S」の数字が「00」になり、「S」の数字が点滅します。

- ③ 「タイマーの時間をセットする」にしたがってタイマーの時間をセットする。(P.10)

# こんなときは


- アラーム時間(バイブレーションまたは電子ブザーの時間)の長さを変更する

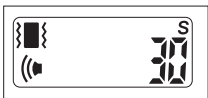
例:アラーム時間を30秒に設定する場合



- ① タイマー表示でタイマーがストップしていることを確認する。




- ②  を3秒以上押す。  
⇒表示部に「60」が表示されます。



- ③ ▲または▼ボタンを押してアラーム時間を変更する。



- ④  を押す。  
⇒アラーム時間が確定され、タイマー表示に戻ります。

※初期設定は60秒です。

5秒～60秒の範囲で設定変更できます。

※設定変更されている場合は、設定されている数値が表示されます。

※▲および▼ボタンは長押しすると早送りになります。

※電池交換した場合は、初期設定時間「60秒」に戻ります。

※設定途中で1分間操作がない場合、設定内容は保持されないでタイマー表示に戻ります。

# 仕様

|         |  |                      |
|---------|--|----------------------|
| タイマー機能  | カウントダウン、カウントアップ  |                      |
| カウントダウン | 設定時間   | 最大23時間59分59秒<br>1秒単位 |
| カウントアップ | 計測時間   | 最大23時間59分59秒<br>1秒単位 |
| アラーム時間  | 5~60秒 1秒単位<br>(初期設定約60秒)<br>バイブレーションまたは電子ブザー                   |                      |
| 音量      | 65dB以上   |                      |
| 時計機能    | 24時間表示   |                      |
| 時計精度    | 平均月差 ±60秒以内<br>(23°C±5°C)                                      |                      |
| 電源      | 3V DC (CR2032コイン形<br>リチウム電池×1個)                                |                      |
| 電池寿命    | 約1年 (使用状態によって異なる)  |                      |
| 使用温度範囲  | 0~40°C   |                      |
| 寸法      | 約D55×W38×H15mm   |                      |
| 質量      | 約25g(電池含む、ストラップ除く)   |                      |
| 主な材質    | ABS、AS   |                      |
| 付属品     | お試し用電池(CR2032コイン形<br>リチウム電池×1個)、<br>ストラップ×1本、取扱説明書(本書)<br>保証書付 |                      |
| 原産国     | 中国   |                      |

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。